

【様式1】

受付番号	
------	--

平成31年
沖縄観光コンテンツ開発支援事業
事業計画 応募申請書

応募事業 (要チェック)	<input type="checkbox"/> (1) 観光メニュー開発に関する事業
	<input type="checkbox"/> (2) MICEメニュー開発に関する事業

平成 年 月 日

沖縄県知事 殿

会社名(※)

住 所 〒

代表者名

⑩

連絡担当者(所属・職・氏名)

電話番号

FAX番号

E-mail

※企業共同体的場合は代表幹事社名を記載すること

【共同企業体構成企業】(※共同企業体の場合のみ記載)

※共同企業体の場合、別途、共同企業体協定書の提出をお願いします。

【様式2】

事業計画概要書

1. 応募事業について

(1) 事業種別

- (ア) 観光メニュー開発に関する事業
- (イ) MICEメニュー開発に関する事業

(2) 事業名

2. 対応する沖縄観光の課題

4. 誘客戦略について

(1) ターゲット

(2) プロモーション手法

3. 事業内容について

(1) 実施内容

(2) 実施時期

(3) 目標

(4) 継続性（来年以降の計画）

5. 運営体制について

(1) 運営体制（計画から実施までの役割分担）

(2) 運営資金

- ・ 総事業費：
- ・ 補助金：
- ・ 事業収入：

【様式4】

経費積算内訳書

費目	数量	単位	単価	金額（円）
1 人件費				
2 事業費				
(1) 謝金				
(2) 旅費				
(3) 賃金				
(4) 需要費				
(5) 役務費				
(6) 委託費				
(7) 使用料等				
(8) その他				
合計（総事業費）				

※税抜きで積算してください。

※できるだけ細かく記載し、「一式」や「%」は用いないで下さい。

※この項目で記載して下さい。

※合計（総事業費）の2/3以内、最大1,000万円まで補助金として申請できます。

【様式5】

収支計画書

(単位：千円)

収入		支出	
費目	金額	費目	金額
①補助金（申請額）		⑤総事業費（税抜）	
②事業収入 内訳：			
③協賛金・広告収入 企業名： 企業名：			
④その他（自己資金等）			
小計（A）		小計（B）	
⑥収支			

※必要に応じて上記枠を増やして使用して下さい。

※事業収入について、入場料収入等の内訳まで記載すること。

※協賛金については、確約している金額及び企業名を記載すること。

(記入事例)

収入		支出	
費目	金額	費目	金額
①補助金（申請額）	5,000	⑤総事業費（税抜）	7,500
②事業収入 内訳：入場数500名×4,000円	2,000		
③協賛金・広告収入 企業名▲▲	500		
④その他（自己資金等）	0		
小計（A）	7,500	小計（B）	7,500
⑥収支	0		

【様式 6】

自走化へ向けた取り組みについて

1. 事業計画（補助事業期間含む）

【平成 31 年度】
【平成 32 年度】 ※自走 1 年目
【平成 33 年度】 ※自走 2 年目

※事業の自走化へ向けた計画を明確に記載すること。

※必要に応じて、行を増やしても構いません。

2. 数値目標

	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
誘客数(県外)			
誘客数(海外)			
合計			

3. 収支計画

(収入)

	平成 31 年	平成 32 年	平成 33 年
補助金		0	0
事業収入			
協賛収入			
その他			
合計(a)			

(支出)

	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
事業費(b)			

(収支)

	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
合計(a-b)			

【様式 7】

会社概要書

会社名 (代表者氏名)			
所在地 (都市名)		関係会社等	
設立年月日			
資本金	円		
従業員数	人	取締役数	人
主要加盟団体等			
会社の主要業務：			
主 要 株 主	株主名	持株割合	
		%	

※共同企業体の場合は、構成企業ごとに本様式を作成してください。

※組織図を添付してください。

【様式 8】

事業執行体制

(業務の執行体制を記載して下さい。)

【様式 9】

類似事業等の実績書

※過去5年間（平成26年度～30年度）の類似事業等の実績を記入して下さい。

年度	補助元	補助額	内 容

※共同企業体の場合は、構成企業ごとに本様式を作成して下さい。